



平成25年10月9日(水)

大学との産学連携が、お取引先企業の国内生産・販売体制の確立に貢献しました。

- 平成23年4月、産学連携事業として当社がコーディネートした、お取引先企業と岡山理科大学との研究が成果をあげました。
- 薬膳などに使用される高級食材「白木耳(シロキクラゲ)」※の国内生産・販売の体制が確立されました。

株式会社トマト銀行(取締役社長 中川 隆進)は、産学連携事業としてコーディネートした株式会社ビナン(岡山県倉敷市水江1601 代表取締役社長 安藤 弘幸)と岡山理科大学との研究の成果として、同社の「白木耳(シロキクラゲ)」※の国内生産・販売の体制が確立いたしましたのでお知らせいたします。

本件は、当社がコーディネートした岡山理科大学との産学連携の第2号案件です。

※「白木耳(シロキクラゲ)」は透明感のある白い花びら状きのこで、中華、薬膳料理に用いられる高級食材です。楊貴妃が美容と健康のために「白木耳(シロキクラゲ)」を好んで食べたと言われています。

記

1 国内生産・販売体制確立までの経緯

- 平成23年 4月 当社の産学連携事業として株式会社ビナンと岡山理科大学をコーディネート。同大学において受託研究開始。
- 平成24年 5月 環境コントロールを可能にした最新鋭の栽培施設を完備した、清音工場(岡山県総社市清音柿木219-1 敷地面積2,655㎡)を新築し、バイオ事業部を新設。稼働開始。同社工場において実験生産開始。
- 平成24年 9月 先行して(アラゲ)キクラゲの量産開始。
- 平成25年 3月 「白木耳(シロキクラゲ)」の栽培に成功。
- 平成25年 9月 「白木耳(シロキクラゲ)」国内生産・販売の体制が確立。

引き続き岡山理科大学との研究において、「白木耳(シロキクラゲ)」の成分解析を進めていくものです。

2 株式会社ビナンの概要

- 所在地 倉敷市水江1601
 設立 昭和52年9月
 資本金 10百万円
 業務内容 工業用ゴム製品製造
 バイオ事業



3 学校法人加計学園岡山理科大学の概要

- 所在地 岡山市北区理大町1-1
 設立 昭和39年
 学部 理学部、工学部、総合情報学部、生物地球学部

以上

本件に関するお問い合わせ先 地域成長戦略応援部 野瀬 TEL 086-800-1820
 報道関係のお問い合わせ先 経営企画部(広報担当) 藤岡・岸本 TEL 086-221-1057

トマト銀行 25年。